



第 39 回定時総会の会場風景



来賓の林正明氏



乾杯は甘利昌彦副会長

**CEMA 第 39 回定時総会を開催
日本塗装機械工業会**

日本塗装機械工業会（通称 CEMA・事務局：〒162-0805 東京都新宿区矢来町 3 番地塗料報知新聞社内） ☎(03) 3260-6114 は、6 月 19 日（金）、横浜市港北区の新横浜国際ホテル「ブループラム」の間で第 39 回定時総会および懇親パーティーを開催した。

午後 3 時から始まった定時総会では、議長に木下真生会長を選出後に記事進行を司会に委任し、以下の内容で議事進行を行った。

- 1 号議案：2014 年度事業報告
- 2 号議案：2014 年度会計報告
- 3 号議案：2015 年度事業計画
- 4 号議案：2015 年度予算案

以上の内容で承認され、滞りなく閉会した。

CEMA は 1977 年に発足時には会員数が 17 社でスタート。現在は会員数 70 社と拡張してきた。



懇親会であいさつに立つ木下真生会長

内容も充実してきており、現在は機器・技術・設備・物づくり・Automotive 部会の 5 部会がそれぞれ活動している。

今年度の活動計画としては、10 月にシンポジウムを開催、来年 1 月は ASTEC の展示会に前回に引き続き出展し、塗装産業の重要性を啓蒙（けいもう）する活動を行うなど、AMGP の設置により、HP の再構築、内容の充実化を図るなどのプランが紹介された。

また、木下真生会長は「CEMA の存在価値・存在意義を高めていきたい。会員・会員会社は CEMA という場を最大限に活用し、ネットワークの構築、知識・意見の交換、知見の深化を図っていきたい」と力強い抱負を述べられた。

総会終了後には、会場を「ヒルトップ」の間に移して懇親パーティーが定刻まで繰り広げられた。

今回は、総会・懇親パーティーに会員、来賓などを合わせて 72 名の参加があり近來で例のない盛況となった。



中締めは壺田貴弘副会長